

平成30年度事業計画

目次

- I. 日韓経済人会議
- II. 日韓新産業貿易会議
- III. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）
- IV. 会員向け広報・情報サービス活動
- V. 青少年交流ファンド

I. 第50回 日韓経済人会議

1. 会議開催計画の概要

本会議は1969年から幾多の困難な状況乗り越え、一度も途切れることなく、日本と韓国の交互で開催しており、本年度は記念すべき50回目を日本で開催します。

日韓両国が難しい状況の関係の中で、未来志向の経済連携の方向性や方法を探るために、両国の経済人が一堂に会し議論致します。

日本と韓国との経済、人材文化という多層的な取り組みを地道に進め、経済人の絆を深めていくと共に、これまでと同様にWIN-WINの関係で両国経済産業界が常に日韓友好の先頭に立ち、日韓の経済交流の重要性を確認していきます。

1) 主催：日韓経済協会、日韓産業技術協力財団、韓日経済協会

2) 日程・場所：2018年5月15日（火）～16日（水）

日本／ホテルオークラ東京別館

：韓国側団長団の表敬訪問は5月14日（月）実施

3) 主要テーマ：『「第50回日韓経済人会議」をともに喜び、

経済・人材・文化交流を通じて次の50年を創造しよう！』

4) 各セッション：講演者については調整中

5) 事前説明会及び講演会の開催：日韓両国の最近の情勢について講演を予定

II. 日韓新産業貿易会議

会議開催計画の概要

本会議は、日韓経済人会議に先立ち、専門部会として日韓で取り上げたテーマをもとに事前に討議を深める狙いで開催されています。毎年、日韓交互で開催し第20回目の会議は韓国で開催予定です。

1. 第19回日韓新産業貿易会議

1) 日 程：2018年3月28日（水）～29日（木）

於：ホテルオークラ東京別館

2) テーマ：

①「日韓経済連携 ミクロ&マクロ」

* 第三国日韓経済連携や人材育成事業など、具体的な日韓協力事例を基に
今後の方策について探る。

②「次の50年・次世代・文化・観光交流」

* 日韓交流の現場において経験された知見を通じて、次の50年、次世代の
ための新しい日韓関係への提言をいただく。

3) 参加者：日韓の経済人、政府関係者 約60人

2. 第20回日韓新産業貿易会議

本会議は節目の第20回として、新たな日韓関係の方向性を議論し、両国経済界の
交流の必要性を相互確認する。産業、貿易だけではなく、観光文化、人材交流も抱合
して、大きな日韓経済交流関係を模索する。

1) 日 程：2019年3月予定 於：韓国

2) テーマ：「第51回日韓経済人会議」に先立ち開かれる事前会議で、経済人会議
で取上げるテーマをより具体的に掘下げて議論し、課題等を詰めてい
くことによって、経済人会議をより有意義で効果的な会議にすること
を狙いにしています。日程及び議題は2018年の「第50回日韓経
済人会議」開催後に確定します。

Ⅲ. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）

1. 日韓高校生交流事業

1) 「日韓高校生交流キャンプ」について

① 2004年1月から「日韓高校生交流キャンプ」事業を開始しました。

これまで14年間で24回開催し、延べ約2,210人以上の交流実績となりました。

- ② 運営面では2006年度から2年間は、本事業の趣旨に賛同いただいた会社・団体の協賛金・助成金により運営しました。
- ③ 2008年度から2011年度は、日本政府の「21世紀東アジア青少年大交流計画事業（JENESYS）の一環として(財)日韓文化交流基金委託事業の形態で資金を得て参加費無料で運営しました。
- ④ 2012年度は、日韓経済協会の剰余金と韓国中小企業庁の支援金を合わせて、参加費無料で運営しました。
- ⑤ 2013年度から2017年度は日本政府のアジア太平洋州諸国との間での青少年交流事業「JENESYS2.0」、「JENESYS2016」及び「JENESYS2017」の一環として(公財)日韓文化交流基金の企画競争公募の審査基準に合格し、その業務委託金と韓国産業通商資源部（経産省）／中小企業庁の支援金を合わせて運営しました。尚、2015年度より日本側参加者から参加費1万円を徴収しております。

2) 「第25回 日韓高校生交流キャンプ」の基本計画について

25回という節目を迎える2018年度は、日韓の高校生と一緒に「平和」について学習し、考えて、新たな事業を企画する場として、「第25回日韓高校生交流キャンプ」は、広島市にて開催する予定です。

3) 運営面については、日韓文化交流基金の企画競争公募、韓国産業通商資源部の支援状況を踏まえながら進めていきます。なお、キャンプでは、原爆ドームや平和記念公園を訪れ平和学習を行う他、厳島神社で日本文化体験、また広島の様々な地元企業を訪れ日本経済現場体験を行う予定です。

4) 現時点での開催案の概略は次の通りです。

- ① 日程：2018年7月29日（日）～8月2日（木）
- ② 場所：広島市「世羅別館」
- ③ 規模：80名予定（日本の高校生40名、韓国の高中生40名）

2. 日韓学生未来会議

- 1) 高校生交流キャンプ後の更なる交流の継続と発展のため、キャンプ参加学生が自主的にOB会（JKSFF/KJSFF）を発足させ2007年から活動を始めました。この交流活動の年間最大行事として、両国学生が集い日韓に関わる様々なテーマについて意見交換し交流を深めるため「日韓学生未来会議」を日韓交互に毎年開催しています。
- 2) 「第13回日韓学生未来会議」は8月5日（日）～10日（金）に長崎市にて開催予定です。

3. Visit & Feel JAPAN Tour

- 1) 韓国大学生を招聘し、日本の歴史や自然、産業やおもてなしを見学・体験してもらい、日本と日本人に対する理解を深めると同時に、体験したこと・感じたことをSNSに定期的、また任意に投稿してもらい、交流活動の様子とともに日本の魅力を広く発信することを目標に、2016年度～2017年度に日本政府のアジア太平洋州諸国との間での青少年交流事業「JENESYS2016」、「JENESYS2017」の一環として(公財)日韓文化交流基金の企画競争公募の審査基準に合格し、その業務委託金と参加費(2016年度1万円、2017年度2万円)を合わせて運営しました。
- 2) 2018年度は、2019年1月下旬～2月初旬の間に、5泊6日の日程で高校生交流キャンプ同様、「平和」をテーマに日本国内で開催予定です。

IV. 会員向け広報・情報サービス活動

1. 調査・広報活動について

- 1) 協会報の発行、週報の発信の充実を図ることは勿論、ホームページについても時宜を得た情報の掲載を心がけます。
- 2) その他の協会事業等について、タイムリーな掲載をしていきます。

V. 青少年交流ファンド

将来の日韓両国の青少年交流を促進するために、2015年日韓国交正常化50周年事業として「日韓青少年交流ファンド」を提案し設立しました。

本年度も引き続き、趣意書に基づきご理解いただいた企業、団体等への協賛金ご支援のお願いを拡充する予定です。

以上